

平成 20 年 4 月 28 日

各 位

会社名 ゼネラル株式会社
代表者名 取締役社長 北田 猛
 (コード 3890 大証第2部)
問合せ先 経理部長 有野 隆久
 (TEL 06 6933 1805)

簡易吸収分割契約の締結に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 28 日開催の取締役会において、完全子会社であるゼネラルテクノロジー株式会社が当社より賃借し、使用している資産及び債務、その他権利義務を会社法第 2 条第 29 号の規定に基づき、事業分割を行うため吸収分割契約を締結することにつき決議し、同日これを締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 会社分割の目的

当社の中核事業を平成 17 年 3 月に、(1) 各種印字媒体の製造販売は、完全子会社のゼネラルテクノロジー株式会社に、(2) リサイクルトナー事業を完全子会社のゼネラルサプライ株式会社に、(3) 不動産事業はゼネラル興産株式会社に分社化を図り、今日に至っております。今般、当社の保有不動産のうち、ゼネラルテクノロジー株式会社が当社より賃借し、使用している不動産等に関する事業に関して有する権利義務を簡易吸収会社分割により承継させることにいたしました。

これは、当社が「本業回帰」経営方針のもと、当社の純粹持株会社化を進めるのに際して、完全子会社の自主独立をめざし、ゼネラルテクノロジー株式会社の資産効率化を図り、事業拡大ならびに企業価値を向上させることを目的としております。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

平成 20 年 4 月 28 日 吸収分割契約書承認取締役会

平成 20 年 4 月 28 日 吸収分割契約書締結

平成 20 年 5 月 31 日 分割の予定日(効力発生日)

注) 当会社分割は会社法第 784 条第 3 項に規定する簡易吸収分割であるため、当社の分割契約承認株主総会は開催いたしません。

(2) 分割方式

当社を吸収分割会社とし、既存の当社 100%子会社であるゼネラルテクノロジー株式会社を吸収分割承継会社とする簡易吸収分割です。

(3) 株式の割当

ゼネラルテクノロジー株式会社は当分割により株式を 1 株当社宛に発行いたします。

(4)分割により減少する資本金等

当分割により減少する当社の資本金等は、減少いたしません。

(5)分割会社の新株予約権に関する取扱

当社の新株予約権者に対して、当該新株予約権に代わるゼネラルテクノロジー株式会社の新株予約権は交付いたしません。

(6)承継会社が承継する権利義務

承継会社であるゼネラルテクノロジー株式会社は、分割の効力発生日において使用している当社の資産及び負債等のうち、事業遂行に必要と判断されるものを当社から承継する予定であります。

(7)債務履行の見込

当分割により当社及びゼネラルテクノロジー株式会社が負担すべき債務については、履行の確実性に問題ないものと判断しております。

3. 分割当事会社の概要

(1)商号	ゼネラル株式会社 (分割会社)	ゼネラルテクノロジー株式会社 (承継会社)
(2)事業内容	子会社の事業活動の支配・管理 不動産事業	OA 関連製品の製造・販売
(3)設立年月日	1940年8月	1963年6月
(4)本店所在地	大阪府大阪市城東区	大阪府大阪市城東区
(5)代表者	代表取締役社長 北田猛	代表取締役社長 今西道雄
(6)資本金の額	5,028百万円	360百万円
(7)発行済株式総数	17,218,543株	10,001株
(8)純資産	17,517百万円	6,243百万円
(9)総資産	47,945百万円	11,704百万円
(10)事業年度末	10月末	10月末
(11)従業員数	24名	243名
(12)主取引銀行	みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行	—
(13)大株主および持株比率	タヤマインジニアリング 14.29% 北田猛 12.20%	ゼネラル 100.0%
(14)当事会社の関係		
資本関係	ゼネラル(株)はゼネラルテクノロジー(株)の発行済株式の100%を保有している。	
人的関係	なし	
取引関係	不動産賃貸収入 669.6百万円 業務支援料収入 300百万円 受取利息 80百万円	不動産賃借料 669.6百万円 業務支援料 300百万円 支払利息 80百万円

債権債務関係	受取手形・売掛金 26.3 百万円	未払金 7.6 百万円
	未収入金 17.8 百万円	未払費用 46.8 百万円
	短期貸付金 1,140 百万円	短期借入金 1,140 百万円
	その他流動資産 10.3 百万円	一年以内返済長期借入金 214 百万円
	長期貸付金 1,693 百万円	長期借入金 1,479 百万円
	未払費用 10.8 百万円	未収入金 10.8 百万円
	前受金 72.0 百万円	その他流動資産 72.0 百万円

注) ゼネラル株式会社は平成 19 年 10 月期連結決算数値によっている。ゼネラルテクノロジー株式会社は平成 19 年 10 月期決算によっている。

(15) 最近 3 決算期間の業績

決算期	ゼネラル株式会社 (分割会社)			ゼネラルテクノロジー株式会社 (承継会社)		
	17 年 10 月期	18 年 10 月期	19 年 10 月期	17 年 10 月期	18 年 10 月期	19 年 10 月期
売上高	32,116,364	31,957,584	27,828,807	7,721,584	11,195,862	11,538,670
営業利益	597,166	644,981	638,893	228,227	209,153	51,537
経常利益	607,280	723,473	1,130,183	173,841	58,771	383,714
当期純利益	438,077	192,502	434,797	108,140	15,999	10,638
1 株当たり当期純利益 (円)	28.32	12.67	29.97	10,812.98	1,599.84	1,063.79
1 株当たり配当金 (円)	10	10	10	—	—	—
1 株当たり純資産 (円)	1,127	1,172	1,205	623,791	625,391	624,297

注) 単位：千円。当社は連結決算により表示しております。ゼネラルテクノロジー株式会社は当社の連結対象子会社であります。また、ゼネラルテクノロジー株式会社は、休眠会社でありましたが、平成 17 年 3 月 1 日会社分割により OA 関連製品の製造・販売等の事業をゼネラル株式会社より譲受、営業を再開いたしました。このため、ゼネラルテクノロジー株式会社は、平成 17 年 10 月期は実質 8 ヶ月決算となっております。

4. 分割する資産・負債の内容

承継資産、負債の項目および金額（平成 19 年 10 月 31 日）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
固定資産	2,860 百万円	固定負債	198 百万円
		利益剰余金	304 百万円
合 計	2,860 百万円	合 計	502 百万円

(注)固定資産には、土地、建物、建物附属設備、構築物、機械装置、車両運搬具、工具器具備品が含まれます。固定負債は、繰延税金負債であります。利益剰余金は、固定資産圧縮積立金であります。

5. 会社分割後の承継会社の概要

- (1)社 名 ゼネラルテクノロジー株式会社
- (2)所 在 地 大阪府大阪市城東区
- (3)資 本 金 360,000 千円
- (4)資本 構成 当社 100%
- (5)決 算 期 10 月 31 日
- (6)代 表 者 今西 道雄
- (7)従業 員数 243 名
- (8)事業 内容 OA 関連製品の製造販売
- (9)生産 拠点 承継会社の現有工場（滋賀県甲賀市）

6. 分割後の当社の状況

(1) 商号	ゼネラル株式会社
(2) 事業内容	子会社の事業活動の支配・管理、不動産事業
(3) 本店所在地	大阪府大阪市城東区
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 北田 猛
(5) 資本金	5,028,307 千円 (資本金は増加しません。)
(6) 純資産	14,649,036 千円 (平成 19 年 10 月期の単独数値：効力発生日には数値は変動いたしません。)
(7) 総資産	平成 19 年 10 月 31 日時点での総資産額は、33,966,705 千円 (単独) です。なお分割に伴う当社資産の減少額は軽微であります。
(8) 決算期	10 月 31 日
(9) 会計処理概要	ゼネラルテクノロジー株式会社は、当社の連結子会社であり、企業結合会計上の分類において、本件会社分割は共通支配下の取引等に該当するため、連結損益への影響はありません。 なお、本件会社分割によるのれんの発生はありません。
(10) 業績に与える影響	100%子会社との企業グループ内再編であるため、連結業績に与える影響はありません。また、本件による個別業績への影響は、前記「3.(14) 当事会社間の取引」のうち、不動産賃貸収入が、491 百万円減少し、営業利益および経常利益が 131 百万円、当期純利益が 79 百万円、それぞれ減少する見込みであります。

以上